

<p>社是 子どもの感性を育てる児童文化の 研究と普及・啓発(協会定款より)</p>	<p>東児協ニュース 第3号 令和2(2020)年5月5日発行</p>	<p>発行所: 特定非営利活動法人 東京児童文化協会 発行人: 理事長 小菅 知三</p>
--	--	---

令和2年5月5日(こどもの日)

会員の皆様へ

特定非営利活動法人 東京児童文化協会
理事長 小菅 知三

こどもの人格を重んじ、幸福をはかる趣旨で制定された国民の祝日(こどもの日)に
東京児童文化協会々員の皆様にお知らせします。

1、事務局の近況



コロナ禍の中、緊急事態宣言が5月末日まで延長され、不安が続き、東京都では感染者が、4,600人を超え、子どもを取り巻く環境の厳しさが増えています。一方、減少傾向にあると思われる緊急事態宣言のあと、北海道は第2波、過去最多を更新のこと。

5月5日、東児協事務局より、900メートル先の東京メディカルセンター(旧東京厚生年金病院)で、コロナクラスター24人感染のニュースでさらに驚いています。

2、東児協事業と事務局人事

令和2年度の事業として、文化庁新宿牛込親子友禅染教室は、6月よりスタートの予定ですが、コロナ禍により、開催の見通しが立ちません。

全国読書活動や総合教育実技セミナーも同様です。

昨年度6月に、事務局の人事異動があり、野原福夫氏が退職。冨塚真人氏が町田市子ども創造キャンパスひなた村へと異動となりました。

同上に伴い、地元新宿区内で地域活動に従事していた、大嶋英二氏が、事務局次長として着任しました。同氏は、新宿区下落合に在中、2男2女の父として奥様と一緒に活動中です。



3、東児協の子どもコロナ対策

東児協の活動は、感染防止対策の活動自粛の中、現在、動画配信サービス、YouTube(YouTube)を利用して、『ハッピータイム』というサイトを立ち上げました。こちらは、親子で身近なものを使って、作って遊んだり、親子や友達同士でできるゲームや遊びを紹介しています。

単なる紹介ではなく、つたなくても、ストーリー(物語)を持たせて、創造性が育まれるように作っていきたくて考えております。『東京児童文化協会の動画』で検索しますと出てきます。

もう一つは、ホームページを立ち上げました。こちらは、東児協の事業拡大を目指し作成しております。まだ、サイトの充実度はないのですが、日々更新していく予定です。

将来的には、従来の国などの助成金活動とともに自主事業活動を展開すること。東児協が今まで培ってきた取り組みを広く周知させること。東児協の持っている児童文化財を残すことに取り組んでいきたいと思っております。

東京児童文化協会の動画：<https://www.youtube.com/channel/UCFO7LWTvoOVla0zRz2U5rPg>
※『東京児童文化協会の動画』で検索すると出てきます。もし、出てこない時は上記アドレスへ

東京児童文化協会のホームページ：<https://www.tokyojidobunka.com/>
※『東京児童文化協会』で検索すると出てきます。もし、出てこない時は上記アドレスへ

4、総会

東児協事業の見直しと今後のあり方を協議する総会の日程ですが、事務局では、監査を5月18日(月)、総会を5月25日(月)を軸に調整中です。決定次第、お知らせしますが、3蜜回避の都合で流動的です。状況をご理解ください。

5、役職員コメント

脇 恵 副理事長より

東京児童文化協会 会員の皆様へ

かつて、誰も予想もしていなかった、新型インフルエンザの勢いは、皆様方はもとより日本中の人にとって、身近かな恐怖と共に、先の見えない苛立ちに、何とも言いようのない焦燥感を感じているのではないかと想像いたしております。

とりわけ、学年末、年度初めになっても行き場のなくなった、私たちの大切な未来を託す子どもたちの日常の生活と心情はいかがなものかと、想像を絶する不安を感じます。家庭での手厚い保護のある子どもはともかく、それを望めない子どもたちの日々の状況を考えますと、不安を通り越した感情を覚えざるにはおれません。

日頃から子どもたちの健全育成を旗印に、子どもたちの成長発達を促す児童の文化活動を推奨し、子ども集団の育成活動を推進してきている東京児童文化協会の会員の皆様には「いてもたってもいられない」気持ちをお持ちではないかと推察いたします。現状はもとより、今後の子どもたちの事を考えますと「このまま手をこまねいているわけにはいかない」という思いは、皆様共通の思いだと存じます。

しばらくの期間は、集団活動は差し控えるべきだと思いますが、近所の子どもたちへの語り掛けとか、明るい挨拶、微笑み懸けなど、出来る範囲の心がけをいたしたく思います。今後「緊急事態宣言」が解除するのを待って、本来の活動に徐々に取り組む計画を立てて、皆様に改めてご連絡、ご協力を頂きますので、今後ともよろしくお願い致します。

会員、皆様方におかれましても、コロナウイルスへの対応を万全に、ご自愛ください。

脇 恵

大嶋 英二 事務局次長より

東京児童文化協会 会員の皆様へ

はじめまして、昨年6月より、事務局次長として着任しております、大嶋英二です。宜しくお願い申し上げます。

子どものPTA活動で地域活動をするようになって、東児協の小菅先生、野原先生、冨塚さんと知り合いになりました。冨塚さんとは、お手紙キャラン隊やスポレクキャラバン隊と一緒に活動させていただきました。東児協とのお付き合いはいつから始まったのかははっきりしてないのですが、5年以上は間違いなさそうです。

まだ、実践経験が少ないのですが、社会福祉士とレクリエーションインストラクターの資格を生かせたらと思っております。今年度はコロナ禍もあり、事務局の事務面での仕事をさせて頂きながら、ホームページや動画配信など、今まで東児協がやっていない分野を開拓したいと考えています。

会員の皆様には、これから、さまざまなお指導、ご鞭撻をいただければと思います。新型コロナウイルスの影響が計り知れない状況ですが、ご自愛下さい。

大嶋 英二

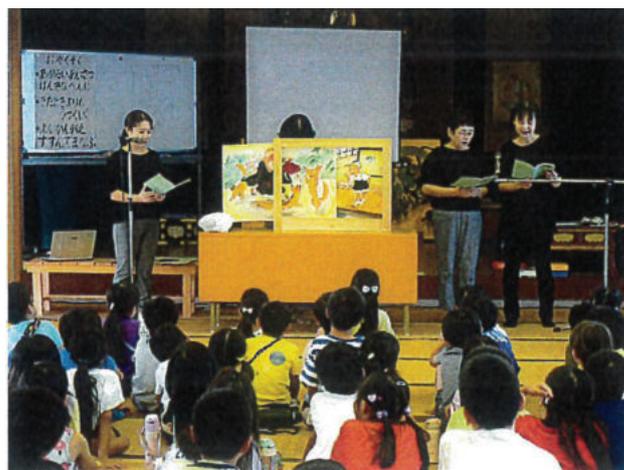
活動報告

1、総合教育実技セミナー

第1講座：令和元年7月24日(水)/知多市大智院



主催者あいさつ
理事長 小菅 知三



大型手作り紙芝居の上演

全国読書推進講座

第2講座: 令和元年8月21日(水)/糸井川市青海総合文化会館



全国読書推進講座

第3講座: 令和元年9月19日(木)/藤沢市民会館



「クラフトの実際」

小菅講師の演習

「レクダンスを楽しく」

野原講師の模演

第4講座: 令和2年1月30日(木)/町田市南つくし野小学校



「レクボッチャ」

第5講座:令和2年2月23日(日)/新宿区白銀公園



「願い凧の作り方」
大嶋講師より



「ストロートンボの作り方」
小菅講師より

2、新宿・牛込親子友禅染教室

